



# 近森病院からの ホットライン

2022.8 Vol.222

発行：近森病院地域医療連携センター

命を救う。命をつなぐ。  
CHIKAMORI  
HEALTHCARE GROUP  
近森病院



**循環器内科**

**部長 三戸森児**

近年、心臓植込みデバイスの進歩はめざましく、適応症例の判断や、適切なデバイスの選択においても専門的知識が必要となっており、不整脈チームで診療に取り組んでおります。おかげさまでデバイス植込み件数も年々増加しており、若い先生にもたくさんの経験を積んでもらっています。不整脈専門医を目指す若手医師も現れ、本年度よりデバイス外来をはじめることができました。外来においてもチーム一丸となり不整脈診療に取り組んで参りますので、今後ともどうかよろしくお願い申し上げます。

## 不整脈チーム 若手医師のご紹介



**循環器内科 小松 淳也**



経歴 2017年 高知大学医学部卒業（高知県出身）  
2017年 近森病院にて2年間臨床研修後  
循環器内科へ  
2021年10月～2022年4月土佐市民病院（研修）

趣味 旅行、飛行機（旅客機）、BBQ（インストラクター）

当院で初期研修終了後、内科専攻医として循環器内科で研修を開始し、循環器疾患の診療にあたっています。現在は不整脈分野の勉強に力を入れており、不整脈に対するカテーテルアブレーション、ペースメーカー（生理的ペーシング）・ICD・CRTの植込みを行っています。他院での研修から帰院した2022年4月からはデバイス外来を担当しています。増加し続ける心不全の原因のひとつである、不整脈の根治を目指しています。高い治療効果を得るために、生活習慣病のコントロール、食事・運動療法の指導が非常に重要であり、地域の先生方と連携して治療に取り組んで参りたいと思っております。

どんな症例でも結構ですので、いつでもご紹介いただければ幸いです。各患者さんに応じた最良の治療を当院不整脈チームで行わせていただきます。駆け出しではありますが、高知県の不整脈・循環器診療の一助となれるように努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

**紹介web予約をはじめました  
088-822-5231(代)**

**不整脈チーム**  
の取り組みをご紹介します  
後編 デバイス外来

### 経歴

1999年 広島大学卒業（広島県出身）  
土谷総合病院循環器内科  
2008年 医学博士取得（広島大学）  
2020年4月 近森病院 循環器内科科長 着任  
2020年7月 同院循環器内科 部長昇格

### 専門分野

不整脈を専門に診療を行っており  
特に不整脈のアブレーション治療、  
デバイス治療を得意としています。

### 専門資格

日本循環器学会・循環器専門医  
日本不整脈心電学会・不整脈専門医  
WATCHMANトレーニング受講完了医  
日本内科学会・認定内科医  
日本不整脈心電学会・植込型除細動器 /  
ペーシングによる心不全治療研修修了医



ご希望の場合は

地域医療連携センターまでご連絡ください





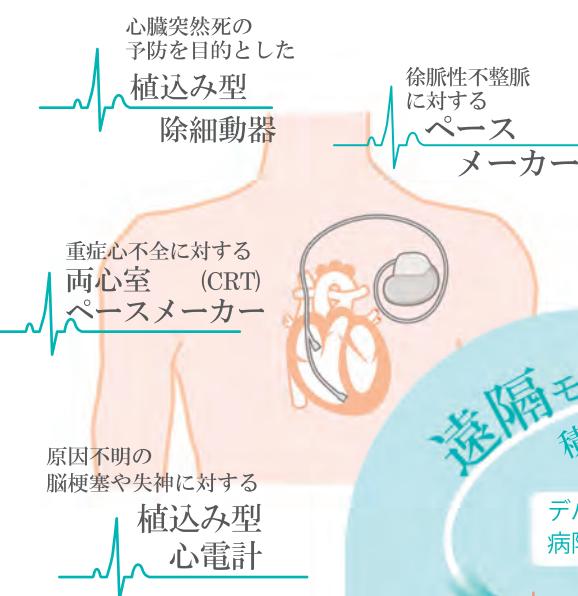
2022年4月開始 毎週水曜午前

# デバイス外来



## さまざまな植込みデバイスの“機器メンテナンス”

もちろん他院で植込みを行った患者さんについても、定期チェックを含めてご相談いただけましたら、対応させて頂きます。



## 不整脈治療

のご紹介は… Web予約 または地域医療連携センターへ 088-822-5231 (代)

	月	火	水	木	金
午前		深谷	三戸 深谷 デバイス 外来		三戸
午後					

近年、心臓植込みデバイス（ペースメーカー、植込み型除細動器、植込み型ループレコーダー）は急速に進化しており、機器に精通した医師および臨床工学技士が対応できるようデバイス外来での診療を開始いたしました。

2021年のデバイス治療件数は235件

当院へ通院中のデバイス植込み後の患者さんは増加し続けています



あくまでもデバイス植込みは治療の開始に過ぎず、継続した定期チェックが重要です。

- ・ペースメーカーの電池残量
- ・リードの状態・不整脈の有無をチェックし、その他、血液検査やレントゲンのフォローはもちろんですが、心エコー図で壁運動低下や弁膜症、心不全の出現などにも注意し、循環器疾患全般に対応できるよう心がけています。



状態に応じて半年から1年毎、場合によっては3ヶ月に1度のペースで外来通院して頂きます。電池寿命低下時の本体交換や、リード損傷時のリード追加、心機能低下時の追加治療(CRTへのアップグレードなど)について、外来で手術日程の調整を行っています。

通信技術の発達により、最近の機種においては植込みデバイスの情報を病院で確認できるようになりました。異常の早期発見や病院への通院回数を減らせるなどのメリットがあります。

患者さんのご自宅に中継機器を設置していただく必要がありますが、操作は簡単になっておりますので当院でも積極的に遠隔モニタリングを導入しています。



不整脈による症状(動悸、胸の痛み、失神やめまい、ふらつき、息切れ、心不全症状など)が疑われる患者さんがいらっしゃいましたら、どんな症例でも結構ですのでご紹介ください。

植込み後のフォローも含め、患者さんの生涯を通して責任をもって、診療させていただきます。

